

ターボ機械協会 第 82 回セミナー

「ターボ機械の流体関連振動」

流れに起因して発生する流体関連振動は、振動や騒音等の問題を引き起こす可能性があるため、ターボ機械においても重要な問題の一つであります。そのため設計段階で流体関連振動を事前に予測し、適切なトラブル回避策を講じることが求められます。本セミナーでは、ターボ機械の設計、研究開発に携わる技術者が押さえておくべき基礎事項および実際の現象、対策をわかりやすく解説します。この機会に流体関連振動について理解を深めていただけると考えます。会員の方のみならず、関係各位の多数のご参加をお待ちしております。

- ・協賛（予定）：（社）日本機械学会，（社）火力原子力発電技術協会，（社）日本原子力学会，（社）化学工学会，（社）日本水道協会，（社）日本プラントメンテナンス協会
- ・開催日：2008年10月6日（月），7日（火）
- ・会 場：機械振興会館（東京都港区芝公園 3-5-8）
- ・参加費：会員 35,000 円，非会員 50,000 円，学生 10,000 円

1 日目 10月6日（月）

時間	題目	内容	講師（敬称略）
9:20 ～10:50	流れ誘起振動と渦形成	物体の振動と渦放出の関係について、これにかかわる流体力学の基本法則を振り返りつつ、流れ誘起振動の基本的なメカニズムについて解説する。	亀本 喬司 元横浜国立大学
11:00 ～12:30	大規模な流体・構造連成解析の現状	LESによる大規模な流体・構造連成解析の現状について、多段遠心ポンプに対する解析実例をあげて解説する。	加藤 千幸 東京大学
13:30 ～15:00	ターボ機械流体関連振動問題へのCFDの適用事例	ターボ機械における流体関連振動に対して、CFDを用いて検討、予測した適用事例について解説する。	宮川 和芳 三菱重工業㈱
15:10 ～16:40	遠心ポンプの流体関連振動事例	遠心ポンプにおける流体関連振動について、その概要を説明する。いくつかの事例を取り上げ、それらの事象と対策例を解説する。	江口 真人 ㈱荏原総合研究所

2 日目 10月7日（火）

時間	題目	内容	講師（敬称略）
9:20 ～10:50	水車，ポンプ水車の流体関連振動事例とその対策	水車，ポンプ水車における流体関連振動について、代表的な事例を取り上げその事象と対策を解説する。	松本 貴與志 ㈱東芝
11:00 ～12:30	ロケット用ターボポンプの流体関連振動事例	ロケット用ターボポンプにおける流体関連振動について、キャビテーションに伴う流体変動に起因する振動を解説する。	山田 仁 宇宙航空研究開発機構
13:30 ～15:00	遠心圧縮機の流体関連振動事例	遠心圧縮機における流体関連振動について、強制振動と自励振動の事例を取り上げ解説する。	福島 康雄 ㈱日立プラントテクノロジー
15:10 ～16:40	タービンの流体関連振動事例	タービンにおける流体関連振動について、翼や軸の振動強度設計の立場から振動の事象と防止策を解説する。	金子 康智 三菱重工業㈱

- ・定員：60名
- ・申込方法：E-mail または FAX で、①参加者名，②連絡先住所，電話番号，③社名（学校名），所属，④会員/非会員の別 を明記の上お申込ください。
- ・参加費は事前に、現金書留または銀行振込にてお支払いください。
振込銀行：みずほ銀行 駒込支店，普通預金 932599 ターボ機械協会
- ・申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル
ターボ機械協会事務局 第 82 回セミナー受付係
(TEL:03-3944-8002, FAX:03-3944-6826, E-mail:turbo-so@pop01.odn.ne.jp)
- ・申込期限：定員になり次第締切ります。申込後のキャンセルはお断りしております。
- *ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。
「本セミナーのターボ機械協会 CPD ポイントは 12 ポイントです。」